

年度 大阪市一時預かり事業(幼稚園型I)計画書(在籍園児)

I 利用園児数

①平日(教育活動実施日)(※1)

区 分		合計
4時間利用 延利用園児数		(ア)
超 過 時 間	2時間未満(※2)	[a]
	2時間以上3時間未満(※2)	[b]
	3時間以上(※2)	[c]

大阪市内在住者のみ計上して下さい。
(「⑤特別な支援を要する園児」に計上する園児及び他都市分の園児は計上しないで下さい。)

- (※1) 教育活動時間と預かり保育時間の合計を8時間以上確保すること。
- (※2) 教育活動時間と預かり保育時間の合計が8時間を越えるときに適用。内数を書くこと。
- (※) 4・7・8・12・1・3月における長期休業日は、②又は③に記入して下さい。

②長期休業期間(平日)で、4時間実施の場合

※長期休業期間中の休日(教育活動休止日土・日・祝日の実施分は、次の「④休日(教育活動休止日)」に記入して下さい。

区 分		合計
4時間利用 延利用園児数		(イ)
超 過 時 間	2時間未満(※2)	[d]
	2時間以上3時間未満(※2)	[e]
	3時間以上(※2)	[f]

大阪市内在住者のみ計上して下さい。
(「⑤特別な支援を要する園児」に計上する園児及び他都市分の園児は計上しないで下さい。)

- (※2) 預かり保育時間が4時間を越えるときに適用。内数を書くこと。

③長期休業期間(平日)で、8時間実施の場合

※長期休業期間中の休日(教育活動休止日土・日・祝日の実施分は、次の「④休日(教育活動休止日)」に記入して下さい。

区 分		合計
8時間利用 延利用園児数		(ウ)
超 過 時 間	2時間未満(※2)	[g]
	2時間以上3時間未満(※2)	[h]
	3時間以上(※2)	[i]

大阪市内在住者のみ計上して下さい。
(「⑤特別な支援を要する園児」に計上する園児及び他都市分の園児は計上しないで下さい。)

- (※2) 預かり保育時間が8時間を越えるときに適用。内数を書くこと。

④休日(教育活動休止日(=土・日曜日、国民の祝日、年末年始等))

区 分		合計
8時間利用 延利用園児数		(エ)
超 過 時 間	2時間未満(※2)	[j]
	2時間以上3時間未満(※2)	[k]
	3時間以上(※2)	[l]

大阪市内在住者のみ計上して下さい。
(「⑤特別な支援を要する園児」に計上する園児及び他都市分の園児は計上しないで下さい。)

- ※長期休業期間において土・日・祝日に実施している場合についても「④休日(教育活動休止日(=土・日曜日、国民の祝日、年末年始等))」に記入してください。
- (※2) 預かり保育時間が8時間を越えるときに適用。内数を書くこと。

⑤特別な支援を要する園児

・年間延べ利用者数 (カ) ・年間利用人数

⑥大阪市内の1号認定の平日(教育活動実施日)及び長期休業期間(平日)の合計利用者数

・平日 ・長期休業期間(平日)

⑦年間延べ利用者数

(上記 ①平日(教育活動実施日) + ②長期休業期間(平日)4時間実施 + ③長期休業期間(平日)8時間実施 + ⑥大阪市内の1号認定の平日(教育活動実施日)及び長期休業期間(平日)の合計数)

- ※年間延べ利用園児数が2,000人以下の場合、平日(教育活動実施日)の基本単価(400円/対象園児1名)の単価が変わります。
- ※単価計算の際の年間延べ利用園児数は長期休業期間を含みません。

II 一時預かりの実施時間及び日数

①平日（教育活動実施日）

区 分	開始時間		終了時間		実施時間		実施日数
平日（教育活動実施日）	時	分	時	分	時間	分	日

平日（教育活動実施日）で その他の実施時間帯がある場合に記入	時	分	時	分	時間	分
	時	分	時	分	時間	分

②長期休業期間（平日）

区 分	開始時間		終了時間		実施時間		実施日数
長期休業期間（平日）	時	分	時	分	時間	分	日

長期休業期間（平日）で その他の実施時間がある場合に記入	時	分	時	分	時間	分
	時	分	時	分	時間	分

③休日（教育活動休止日（＝土・日曜日、国民の祝日、年末年始等））

区 分	開始時間		終了時間		実施時間		実施日数
休日（教育活動休止日）	時	分	時	分	時間	分	日

休日（教育活動休止日）で その他の実施時間がある場合に記入	時	分	時	分	時間	分
	時	分	時	分	時間	分

III 利用者負担額

① 日額設定の場合

(単位：円)

区 分	満3歳児	3歳児	4歳児	5歳児
平 日				
長期休業日				
休 日				

② 月額設定の場合

(単位：円)

区 分	満3歳児	3歳児	4歳児	5歳児
平 日				
長期休業日				
休 日				

③ その他の設定

(単位：円)

区 分	満3歳児	3歳児	4歳児	5歳児
平 日				
長期休業日				
休 日				

※ ①、②、③に該当する設定金額を記入して下さい。

※ 日額設定、月額設定によらない設定がある場合は「③ その他の場合」に相当額を記入して下さい。

年度 大阪市一時預かり事業（幼稚園型Ⅰ）計画書（非在籍園児）

I 利用園児数

一時預かり事業実施日（※1）

区 分	合計
8時間利用 延利用園児数	
2時間未満（※2）	
2時間以上3時間未満（※2）	
3時間以上（※2）	

（オ）

【m】

【n】

【o】

大阪市内在住者のみ計上して下さい。

（※1）預かり保育時間を8時間以上確保すること。

（※2）預かり保育時間が8時間を越えるときに適用。内数を書くこと。

II 一時預かりの実施時間及び日数

①平日（教育活動実施日）

区 分	開始時間		終了時間		実施時間		実施日数
平日（教育活動実施日）	時	分	時	分	時間	分	日

平日（教育活動実施日）で その他の実施時間帯がある場合に記入	時	分	時	分	時間	分
	時	分	時	分	時間	分

②長期休業期間（平日）

区 分	開始時間		終了時間		実施時間		実施日数
長期休業期間（平日）	時	分	時	分	時間	分	日

長期休業期間（平日）で その他の実施時間がある場合に記入	時	分	時	分	時間	分
	時	分	時	分	時間	分

③休日（教育活動休止日（＝土・日曜日、国民の祝日、年末年始等））

区 分	開始時間		終了時間		実施時間		実施日数
休日（教育活動休止日）	時	分	時	分	時間	分	日

休日（教育活動休止日）で その他の実施時間がある場合に記入	時	分	時	分	時間	分
	時	分	時	分	時間	分

III 利用者負担額

① 日額設定の場合

（単位：円）

区 分	満3歳児	3歳児	4歳児	5歳児
平 日				
長期休業日				
休 日				

② 月額設定の場合

（単位：円）

区 分	満3歳児	3歳児	4歳児	5歳児
平 日				
長期休業日				
休 日				

③ その他の設定

（単位：円）

区 分	乳幼児	満3歳児	3歳児	4歳児	5歳児
平 日					
長期休業日					
休 日					

※ ①、②、③に該当する設定金額を記入して下さい。

※ 日額設定、月額設定によらない設定がある場合は「③ その他の場合」に相当額を記入して下さい。

年度 大阪市一時預かり事業(幼稚園型I) 収支予算書(補助金計算シート)

支援費支給認定額の算定

項目			単価	人数	支援費支給算定額	
在籍園児	平日	基本分	(ア)	400円		
		うち超過時	2時間未満	【a】	150円	
			2時間以上3時間未満	【b】	300円	
	3時間以上		【c】	450円		
	長期休業4時間実施	基本分	(イ)	400円		
		うち超過時	2時間未満	【d】	100円	
			2時間以上3時間未満	【e】	200円	
	3時間以上		【f】	300円		
	長期休業8時間実施	基本分	(ウ)	800円		
		うち超過時	2時間未満	【g】	150円	
			2時間以上3時間未満	【h】	300円	
	3時間以上		【i】	450円		
	休日	基本分	(エ)	800円		
		うち超過時	2時間未満	【j】	150円	
			2時間以上3時間未満	【k】	300円	
3時間以上	【l】		450円			
非在籍園児	基本分	(オ)	800円			
	うち超過時	2時間未満	【m】	150円		
		2時間以上3時間未満	【n】	300円		
3時間以上		【o】	450円			
特別な支援を要する児童	職員配置基準以上の配置をしている場合	(カ)	4,000円			
その他の加算項目	加算要件	単価	該当するものを選択	支援費支給算定額		
就労支援型施設加算	平日・長期休業中、8時間以上(平日については教育時間を含む)預かりを実施	1か所当たり年額				
	連携施設である※	691,600円 又は				
	本事業の事務職員を追加で配置している	1,383,200円				
保育体制充実加算	①平日・長期休業中、原則11時間以上(平日については教育時間を含む)預かりを実施	1か所当たり年額 ①②及び③④の要件を満たす施設				
	②平日・長期休業中、原則9時間以上(平日については教育時間を含む)及び休日40日以上預かりを実施					
	③年間延べ利用児童数2,000人超	2,892,400円				
	④すべて有資格者及び常時2人以上配置	①②及び③⑤の要件を満たす施設	1,446,200円			
⑤1/2以上の有資格者及び常時2人以上配置						
支援費支給算定額						

【あ】

※特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準(平成26年内閣府令39号)第42条に規定されている連携施設をさす

年度 大阪市一時預かり事業 (幼稚園型 I) 収支予算書

(単位:円)

収 入 の 部		
科 目	金 額	内 訳
利用者負担額		
その他		
合計		【い】

支 出 の 部		
科 目	金 額	内 訳
人件費		
保育材料費		
光熱水費		
その他		
合 計		【う】
実支出額		【え】 (【う】 - 【い】)

支援費支給認定額の算定

- ・ 一時預かり事業に係る実支出額 \longrightarrow 【え】
 - ・ 支援費支給算定額 \longrightarrow 【あ】
 - ・ 支援費支給認定額 \longrightarrow 【お】
- 【あ】と【え】のうち、小さい方の金額

園負担額

- ・ 実支出額【え】と支援費支給認定額【お】の差額 \longrightarrow

収支額合計

- ※1 収入の部・支出の部ともに、専ら一時預かり事業に要した金額のみを記入のこと。
- ※2 人件費については、一時預かり事業 (幼稚園型 I) に専任として担当する職員について記載し、退職金は除くこと。
- ※3 予算は当該年度の4月1日~3月31日までの事業にかかるものとする。
- ※4 一時預かり経費から減価償却額は除くこと。

(様式第16号)

施設名 ()

年度 大阪市一時預かり事業(幼稚園型I) 担当職員名簿

(一時預かり事業担当職員要件)

- ① 幼稚園教諭免許若しくは保育士資格を有する者、市町村長等が行う研修を修了した者、小学校の教諭若しくは養護教諭の普通免許状を有する者、幼稚園教諭教職課程又は保育士養成課程を履修中の学生で、幼児の心身の発達や幼児に対する教育・保育に係る基礎的な知識を習得していると認められる者又は幼稚園教諭、小学校教諭若しくは養護教諭の普通免許状を有していた者(教育職員免許法(昭和24年法律第147号)第10条第1項又は第11条第4項の規定により免許状が失効した者を除く)
- ② 公定価格で措置される施設型給付の対象となる職員ではないこと
- ③ 設置者が直接雇用している者であること(派遣職員は不可)
- ④ 一時預かり事業を実施する時間においては、専ら一時預かり事業を担当する職員であること(常勤・非常勤は問わない)

※下記名簿については、一時預かり事業に従事する職員、及び、幼稚園又は認定子ども園の職員において一時預かり事業を支援する職員について全て記入してください。

No.	職員名	資格等			勤務形態				業務内容
		幼稚園教諭	保育士	市町村長等が行う研修を修了した者等	勤務日数 (週あたり)	勤務時間 (週あたり)	常勤	非常勤	
1									
2									
3									
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									

※ 一時預かり事業専任担当職員にかかる教員免許、保育士資格等の写しを添付すること

※ 保育体制充実加算を申請する場合はすべての職員の教員免許、保育士資格等の写しを添付すること

Ⅰ 利用園児数

①平日(教育活動実施日)(※1)

区 分	合計
4時間利用 延利用園児数	(ア)
超過時間 2時間未満(※2)	[a]
2時間以上3時間未満(※2)	[b]
3時間以上(※2)	[c]

(※1) 教育活動時間と預かり保育時間の合計を8時間以上確保すること。

(※2) 教育活動時間と預かり保育時間の合計が8時間を越えるときに適用。内数を書くこと。

(※) 4・7・8・12・1・3月における長期休業日は、②又は③に記入して下さい。

②長期休業期間(平日)で、4時間実施の場合

※長期休業期間中の休日(教育活動休止日土・日・祝日の実施分は、次の「④休日(教育活動休止日)」に記入して下さい。

区 分	合計
4時間利用 延利用園児数	(イ)
超過時間 2時間未満(※2)	[d]
2時間以上3時間未満(※2)	[e]
3時間以上(※2)	[f]

(※2) 預かり保育時間が4時間を越えるときに適用。内数を書くこと。

③長期休業期間(平日)で、8時間実施の場合

※長期休業期間中の休日(教育活動休止日土・日・祝日の実施分は、次の「④休日(教育活動休止日)」に記入して下さい。

区 分	合計
8時間利用 延利用園児数	(ウ)
超過時間 2時間未満(※2)	[g]
2時間以上3時間未満(※2)	[h]
3時間以上(※2)	[i]

(※2) 預かり保育時間が8時間を越えるときに適用。内数を書くこと。

④休日(教育活動休止日(=土・日曜日、国民の祝日、年末年始等))

区 分	合計
8時間利用 延利用園児数	(エ)
超過時間 2時間未満(※2)	[j]
2時間以上3時間未満(※2)	[k]
3時間以上(※2)	[l]

※長期休業期間において土・日・祝日に実施している場合についても

「④休日(教育活動休止日(=土・日曜日、国民の祝日、年末年始等))」に記入して下さい。

(※2) 預かり保育時間が8時間を越えるときに適用。内数を書くこと。

⑤特別な支援を要する園児

・年間延べ利用者数 (カ)

⑥大阪市外の1号認定の平日(教育活動実施日)及び長期休業期間(平日)の合計利用者数

・平日 ・長期休業期間

⑦年間延べ利用者数

(上記 ①平日(教育活動実施日)+②長期休業期間(平日)4時間実施+③長期休業期間(平日)8時間実施+⑥大阪市外の1号認定の平日(教育活動実施日)及び長期休業期間(平日)の合計数)

※年間延べ利用園児数が2,000人以下の場合、平日(教育活動実施日)の基本単価(400円/対象園児1名)の単価が変わります。

※単価計算の際の年間延べ利用園児数は長期休業期間を含みません。

II 一時預かりの実施時間及び日数

①平日（教育活動実施日）

区 分	開始時間		終了時間		実施時間		実施日数
平日（教育活動実施日）	時	分	時	分	時間	分	日

平日（教育活動実施日）で その他の実施時間帯がある場合に記入	時	分	時	分	時間	分
	時	分	時	分	時間	分

②長期休業期間（平日）

区 分	開始時間		終了時間		実施時間		実施日数
長期休業期間（平日）	時	分	時	分	時間	分	日

長期休業期間（平日）で その他の実施時間がある場合に記入	時	分	時	分	時間	分
	時	分	時	分	時間	分

③休日（教育活動休止日（＝土・日曜日、国民の祝日、年末年始等））

区 分	開始時間		終了時間		実施時間		実施日数
休日（教育活動休止日）	時	分	時	分	時間	分	日

休日（教育活動休止日）で その他の実施時間がある場合に記入	時	分	時	分	時間	分
	時	分	時	分	時間	分

III 利用者負担額

① 日額設定の場合

(単位：円)

区 分	満3歳児	3歳児	4歳児	5歳児
平 日				
長期休業日				
休 日				

② 月額設定の場合

(単位：円)

区 分	満3歳児	3歳児	4歳児	5歳児
平 日				
長期休業日				
休 日				

③ その他の設定

(単位：円)

区 分	満3歳児	3歳児	4歳児	5歳児
平 日				
長期休業日				
休 日				

※ ①、②、③に該当する設定金額を記入して下さい。

※ 日額設定、月額設定によらない設定がある場合は「③ その他の場合」に相当額を記入して下さい。

年度 大阪市一時預かり事業(幼稚園型I)実施報告書(非在籍園児)

I 利用園児数

一時預かり事業実施日(※1)

区 分		合計
8時間利用 延利用園児数		(オ)
超過時間 2時間未満(※2)		【m】
2時間以上3時間未満(※2)		【n】
3時間以上(※2)		【o】

(※1) 預かり保育時間を8時間以上確保すること。

(※2) 預かり保育時間が8時間を越えるときに適用。内数を書くこと。

II 一時預かりの実施時間及び日数

①平日(教育活動実施日)

区 分	開始時間		終了時間		実施時間		実施日数
	時	分	時	分	時間	分	
平日(教育活動実施日)							日

平日(教育活動実施日)で その他の実施時間帯があった場合に記入	時	分	時	分	時間	分
	時	分	時	分	時間	分

②長期休業期間(平日)

区 分	開始時間		終了時間		実施時間		実施日数
	時	分	時	分	時間	分	
長期休業期間(平日)							日

長期休業期間(平日)で その他の実施時間があった場合に記入	時	分	時	分	時間	分
	時	分	時	分	時間	分

③休日(教育活動休止日(=土・日曜日、国民の祝日、年末年始等))

区 分	開始時間		終了時間		実施時間		実施日数
	時	分	時	分	時間	分	
休日(教育活動休止日)							日

休日(教育活動休止日)で その他の実施時間があった場合に記入	時	分	時	分	時間	分
	時	分	時	分	時間	分

III 利用者負担額

① 日額設定の場合

(単位:円)

区 分	満3歳児	3歳児	4歳児	5歳児
平日				
長期休業日				
休日				

② 月額設定の場合

(単位:円)

区 分	満3歳児	3歳児	4歳児	5歳児
平日				
長期休業日				
休日				

③ その他の設定

(単位:円)

区 分	乳幼児	満3歳児	3歳児	4歳児	5歳児
平日					
長期休業日					
休日					

※ ①、②、③に該当する設定金額を記入して下さい。

※ 日額設定、月額設定によらない設定がある場合は「③ その他の場合」に相当額を記入して下さい。

(様式第17-4号)

施設名

年度 大阪市一時預かり事業（幼稚園型）実施報告書（非在園児名簿） ※年間の集計を記載すること

No.	園児氏名	歳 児	日数	うち超過時間			保護者徴収額（円）
				2時間 未満	2時間以上 3時間未満	3時間 以上	
1							
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
合計							

年度 連携施設支援活動報告書

連携施設名								
支援活動内容	活動日							
園庭開放								
給食体験								
合同行事								
合同保育								
代替保育実施日								
その他 (活動内容：)								

年度 特別な支援を要する児童にかかる実施報告書 (利用者名簿・職員配置状況)

①特別な支援を要する園児

No.	園児氏名	年齢	他の事業等の対象	支援を要することが確認できる資料の提出	備考
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

②補助金算定 (年間延べ人数)

		1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日	10日	11日	12日	13日	14日	15日	16日	17日	18日	19日	20日	21日	22日	23日	24日	25日	26日	27日	28日	29日	30日	31日	月合計		
4月	園児数																																		
	職員名																																		
5月	園児数																																		
	職員名																																		
6月	園児数																																		
	職員名																																		
7月	園児数																																		
	職員名																																		
8月	園児数																																		
	職員名																																		
9月	園児数																																		
	職員名																																		
10月	園児数																																		
	職員名																																		
11月	園児数																																		
	職員名																																		
12月	園児数																																		
	職員名																																		
1月	園児数																																		
	職員名																																		
2月	園児数																																		
	職員名																																		
3月	園児数																																		
	職員名																																		

※園児数には①の園児のうち実際に預かった人数を、職員名には加配の職員名を記入のこと。

加算対象 年間延べ人数	
----------------	--

年度 大阪市一時預かり事業(幼稚園型Ⅰ) 収支決算書(支援費支給額計算シート)

支援費支給基準額の算定

項目			単価	人数	支援費支給基準額	
在籍園児	平日	基本分	(ア)			
		うち 2時間未満	【a】	150円		
		2時間以上 3時間未満	【b】	300円		
		3時間以上	【c】	450円		
	長期休業4時間実施	基本分	(イ)	400円		
		うち 2時間未満	【d】	100円		
		2時間以上 3時間未満	【e】	200円		
		3時間以上	【f】	300円		
	長期休業8時間実施	基本分	(ウ)	800円		
		うち 2時間未満	【g】	150円		
		2時間以上 3時間未満	【h】	300円		
		3時間以上	【i】	450円		
	休日	基本分	(エ)	800円		
		うち 2時間未満	【j】	150円		
		2時間以上 3時間未満	【k】	300円		
	3時間以上	【l】	450円			
非在籍園児	基本分	(オ)	800円			
	うち 2時間未満	【m】	150円			
	2時間以上 3時間未満	【n】	300円			
	3時間以上	【o】	450円			
特別な支援を要する園児	職員配置基準以上の配置をしている場合	(カ)	園児1人当たり日額 4,000円			
その他の加算項目	加算要件	単価	該当するものを選択	支援費支給基準額		
就労支援型施設加算	平日・長期休業中、8時間以上(平日については教育時間を含む)預かりを実施	1か所当たり年額 691,600円				
	連携施設である※	又は 1,383,200円				
	本事業の事務職員を追加で配置している					
保育体制充実加算	平日・長期休業中、原則11時間以上(平日については教育時間を含む)預かりを実施	1か所当たり年額 ①②及び③④の要件を満たす施設 2,892,400円				
	平日・長期休業中、原則9時間以上(平日については教育時間を含む)及び休日40日以上預かりを実施					
	年間延べ利用児童数2,000人超	①②及び③⑤の要件を満たす施設 1,446,200円				
	すべて有資格者及び常時2人以上配置					
	⑤1/2以上の有資格者及び常時2人以上配置					
支援費支給基準額				【あ】		

※特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準(平成26年内閣府令39号)第42条に規定されている連携施設をさす

年度 大阪市一時預かり事業 (幼稚園型 I) 収支決算書

(単位:円)

収 入 の 部		
科 目	金 額	内 訳
利用者負担額		
その他		
合計		【い】

支 出 の 部		
科 目	金 額	内 訳
人件費		
保育材料費		
光熱水費		
その他		
合 計		【う】
実支出額		【え】 (【う】 - 【い】)

補助金額の算定

- ・ 一時預かり事業に係る実支出額 → 【え】
- ・ 支援費支給算定額 → 【あ】
- ・ 支援費支給金額 → 【お】
【あ】と【え】のうち、小さい金額

園負担額

- ・ 実支出額【え】と支援費支給金額【お】の差額 →

収支額合計

※1 収入の部・支出の部ともに、専ら一時預かり事業に要した金額のみを記入のこと。
 ※2 人件費については、一時預かり事業 (幼稚園型 I) に専任として担当する職員について記載し、退職金は除くこと。
 ※3 予算は当該年度の4月1日~3月31日までの事業にかかるものとする。
 ※4 一時預かり経費から減価償却額は除くこと。

園児名

月	平日			長期休業中 4 時間実施			長期休業中 8 時間実施			休日			非在籍			保護者 徴収額	備考
	日数	うち超過時間		日数	うち超過時間		日数	うち超過時間		日数	うち超過時間		日数	うち超過時間			
		2 時間未満	2 時間以上 3 時間未満		3 時間以上	2 時間未満		2 時間以上 3 時間未満	3 時間以上		2 時間未満	2 時間以上 3 時間未満		3 時間以上	2 時間未満		
計																	



